

キラッと☆スマイル 八戸ナビ

~No.3 社会福祉法人スプリング 特別養護老人ホーム 福寿草インスプリング 施設長 中谷 美由紀 さん~



社会福祉法人スプリング
特別養護老人ホーム
福寿草インスプリング
施設長 なかや みゆき
中谷 美由紀さん

現在のお仕事について教えてください

平成元年に介護職として就職し、生活相談員などを経て26年、施設長になりました。

経営全般が主な仕事ですが、長く介護職として働いてきましたので、現場重視の姿勢で、監督兼選手のようなポジションにいます。

お仕事で大変だったことは何ですか

就職したばかりの頃は、職人気質の職員が多く、その人でなければわからないという事が多くて大変でした。

「困難は一步一步乗り越えていく」、「大変さが自分を成長させてくれる」という思いでやってきました。一緒に働く仲間が支えてくれたので、大変さを乗り越えられました。

現在のお仕事の魅力はどんなことですか

仲間に恵まれていることです。

20年近く一緒に働いてきた職員が多いので、お互いに信頼し合い、私が困ったときには、サポートしてもらっています。

より良い施設を目指し、皆で成果をあげ、一緒にステップアップできるいい環境だと思います。

仕事と家庭の両立はどのようにしていますか

夫は、自衛官で単身赴任が多かったため、子育てに関しては、私の母にサポートしてもらいました。また、夫が「子どもたちが安心して過ごせるように」、「私が働きやすいように」と理解をしてくれたことに感謝しています。

家族が揃う時は、旅行に出かけるなど、皆で過ごす時間を大切にしてきました。

子どもが小学生のときからPTA活動に関わり、現在、中学校のPTA 会長を務めて3年目になります。PTAは、周りの方にお問い合わせされて始めたのですが、実際にやってみると学校の情報



も得やすく、先生方と連携を密にする中で、様々なことを学ぶ機会を与えていただいています。

仕事をしながら、家庭のことやPTA活動などとの両立に、時間がとれないということはないです。シフトを調整したり、休暇を利用したりして、それぞれ行うことができます。



仕事を続けられる職場環境をつくるためにどのようなことをしていますか



私が育児休暇を取得した頃は、長く休むと周りに迷惑がかかると思い、1人目の子の時は、6～7ヶ月で復帰したのですが、復帰後すぐに子どもが入院することになり、都合が悪かったのを覚えています。

現在、職員には「最低1年は育児休暇をとるように」と言っています。復帰後の時間短縮勤務も必要ですし、子どもが保育園から小学校に入学した時も、「慣れるまでは大変なので子ども

に寄り添ってあげるように」とも言っています。

子育てに限らず、介護休暇などの制度があっても、活用しにくい雰囲気もあり、辞めてしまおうか考える方もあると思います。そんな時には、「どうすれば仕事を続けていくことができるか」職員と一緒に考えて、より良い方法を見つけられるよう支援していきたいと思います。

子育ても介護も、それら全てを抱え、四六時中向き合って奮闘するよりも、2、3時間でも職場に出てきて働く事で、気持ちの切り替えになることもあるのではないのでしょうか。若い人には、趣味を楽しんだり、身体を休めたりする事も大切なので、「時間を見つけて、リフレッシュのために休むように」と休暇取得をすすめています。

働きやすい環境をつくっていくためには、それぞれの職員に応じた多様な働き方を認めながら、皆で力を出し合っていく必要があると思います。

職員に満足して働いてもらえれば、利用者に対するサービスの質の向上につながります。職員の生活、利用者の満足度を大切に、職員、利用者どちらにとっても、ここに来て良かったと思ってもらいたいです。



キャリアアップを目指す人たちへのメッセージをお願いします

どんなことも、与えられるのを待つのではなく、自分自身を信じて、少し高い所に目標をおいて頑張ってください。

大切なのは心の持ち方です。難しい問題や課題に直面したとき、「無理だ」、「できない」と思っ

てあきらめてしまうと、それ以上前に進むことはできません。もちろん、地道な努力も必要ですが、どういう自分になりたいのか、そのために何をやっていかなければならないのかを考え、積極的な思考で前向きにやっていくことが大切です。